

使用条件

◇折戸1組の総質量:30kg以下 ◇戸の厚さ:30mm以上 ◇折戸1組の戸幅:600~900mm
※折戸1組とは2枚の戸板を丁番で接続した状態を示しています。折戸を構成する戸の枚数は2枚に限りです。3枚以上の連結はできません。

- HR SYSTEMは戸の吊込みを、工具を使用することなくワンタッチで行えます。間仕切折戸用は、金具(戸に付ける上部吊り車、下部ガイドおよび丁番)が戸の木口面に付くため、戸を閉めた状態においてどちら側からも金具が見えません。
- 直付用下部レールHD-07は、下枠への掘込加工が不要です。

■金具の使用場所

HR-300

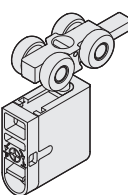
- 吊元仮固定用キャッチ(上下共通)
- レールに後付けできます。



HR-220

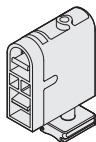
- 上部吊り車

戸を吊ったままの状態、ドライバーで戸の上下調整ができます。



HR-421

- 下部ガイド



HR-300

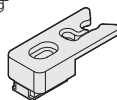
- 吊元仮固定用キャッチ(上下共通)
- レールに後付けできます。



または

HD-74

- 下部吊元仮固定用キャッチ
- HD-07に後付けできます。
※HR-110を使用する場合に比べて、戸と下部レールのすきまが広くなります(802ページ参照)。



HR-150

- 上部レール



HR-130

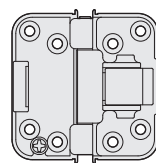
- 掘込用上部レール



HD-37

- 間仕切折戸用丁番

木口面掘込み。
折戸の開き角度165°~180°の範囲でキャッチが効いて自動的に閉じます。
キャッチが効いているため閉時に戸がふらつきません。
さらに表からでもドライバー1つで、閉時の戸の蛇行修正が可能な丁番です。



※丁番はHD-37以外にも多種揃えてあります。
416~417ページをご覧ください。

HR-110

- 掘込用下部レール



または

HD-07

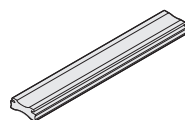
- 直付用下部レール



HD-76

- 走行安定用スペーサー

戸の開閉方法がフリーオープンタイプの場合で、戸の開き角度50°で仮ストップする機構を持たない丁番(HD-37など)を使用する場合に必要になります。



■使用金具例

使用金具の種類	上部レール	下部レール	下部レール	上部吊り車	下部ガイド	吊元仮固定用キャッチ	下部吊元仮固定用キャッチ	走行安定用スペーサー	丁番	価格(税抜)
折戸の形式	HR-150	HR-110	HD-07	HR-220	HR-421	HR-300	HD-74	HD-76	HD-37	レールはアンバーを、丁番はGB色を使用の場合
1組	900mm*	900mm*	—	2ヶ	2ヶ	2ヶ	—	1ヶ	3ヶ	¥22,880
	900mm*	—	900mm*	2ヶ	2ヶ	1ヶ	1ヶ	1ヶ	3ヶ	¥23,220
2組	1,800mm	1,800mm	—	4ヶ	4ヶ	4ヶ	—	2ヶ	6ヶ	¥37,260
	1,800mm	—	1,820mm	4ヶ	4ヶ	2ヶ	2ヶ	2ヶ	6ヶ	¥37,640

*レール1,820mm、1,800mm(定尺品)をカットしてご使用いただけます。

開き戸金具

1

引戸金具

2

上吊式引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動間仕切金具

5

室内用アルミ建具

6

折戸金具

7

取手・引手

8

スライド丁番

9

スライドレールワイヤーバスケット

10

収納・吊金具

11

その他の家具金物

12

物干金具・諸金具

13

設計施工ガイド

会社案内